

売却価格：960万円



基本情報

| | | | |
|----------|---|-------|---------|
| 船種 | 日産 セブリエ 28II (サイズ : 28ft) | | |
| サイズ(船検証) | 全長 : 7.56m 全幅 : 2.75m 全深 : 1.43m | | |
| サイズ(実測値) | 全長 : 8.45m 全幅 : 2.80m | | |
| 進水年月日 | 2010(平成22)年2月 | 製造年式 | — |
| 航行区域 | 限定沿海 | 定員 | 12人 |
| 船底塗装歴 | あり | 次回船検 | なし |
| 清水タンク容量 | — | 保管状態 | 陸上 |
| 取材 | あり | 出品エリア | 神奈川(関東) |
| 注意事項 | <p>見学ご希望の方はメールかお電話にてお問い合わせ下さい。 また、オーナーさんご多忙の為、購入を前提にした方のみご見学お願いします。</p> <p>中古艇ドットコムは個人売買となりますので、お約束をお守りいただけない方や、態度の悪い方は、オーナーさんの方よりお取り引きを、お断りさせていただく場合もございますのでご了承下さい。</p> <p>上記の記事内容は、オーナーさんのコメントをもとに作成されたものです。 極力、欠点なども含めて記事を作成しておりますが、なにぶん1時間程度の取材時間で作成したものですし、オーナーさんの中には問題点を把握していなかったり、不具合箇所がお話から漏れてしまう事もあるかもしれませんので、実艇の状態と違う箇所が存在する可能性があります。 また、整備履歴・修復歴や艇の状態などに関しては、中古艇ドットコムで裏づけを取ったものではありませんので、ホームページの内容は参考までにご覧いただき、必ず見学され、購入者本人の目で確認の上、自己責任で購入をお決め下さい。 中古艇ドットコムより無理に購入を勧めることはございません。</p> | | |

エンジン関連

| | | | |
|-------------|-------------------------|----------|----------|
| メーカー | 本田技研工業（株） | エンジン型式 | BZBD |
| 燃料種類 | 4ストロークガソリン | 搭載数 | 2基 |
| 船検証記載馬力 | 115.0馬力 / 5,500rpm(回転数) | 推進機器種類 | 船外機 |
| 巡航速度(参考) | 約25ノット | 最高速度(参考) | 約30ノット |
| 燃費/時間当り(参考) | － | 燃料タンク容量 | 約300リットル |

※上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。

※使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメータの表示時間ですので、実際の使用時間を補償するものではありません。

※巡航速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

航海計器

- ・GPS魚探1
ホンデックス製（HE773）マルチスキャン
- ・コンパス
- ・電子スロットル
- ・2ステーション
- ・ロアステーション
- ・燃料計
- ・タコメーター

外装品

- ・FBオーニング
- ・レーダーアーチ
- ・スカイハッチ
- ・トランサムステップ
- ・トランサムラダー
- ・FB
- ・清水シャワー
- ・スピーカー
- ・航海灯
- ・デッキ下収納
- ・電動ウインチ
故障中
- ・ワイパー

内装品

- ・個室トイレ
- ・TV
- ・キャビンライト

装備品

- ・陸電システム
- ・ステレオ

フィッシングギア

- ・ロッドホルダー
- ・コマセホルダー
- ・イケス
- ・デッキウォッシャー
- ・ソナー

コメント

2010年（平成22年）2月 新造進水登録の日産マリン セブリエ28Ⅱのご紹介です。

本艇は、両舷スライドドア仕様でアクセスの良い上質なキャビンを持ち、本格的なルアーフィッシングからご家族でのクルージングまで幅広く対応する人気の高い一艇です。

エンジンは、ホンダ製（ニッサンブランド）4ストローク船外機（115馬力）を2基搭載しています。

アワーメーターがないため稼働時間の確認は出来ませんでしたが、現状は不具合なく使用出来ているそうです。

メンテナンスは毎年マリーナに依頼して実施されています。

本艇は、すぐに実戦投入可能な充実のフィッシング艙装が最大のポイントです。

釣り好きにはたまらない高機能な「HONDEXソナー付き」GPS魚探へと換装されているほか、オーナー様が安全面を考慮してこだわった「バウレールの高さ出し増設」や「モーターウェル前方のハンドレール増設」が施されており、船上のどこ

からでも安全かつ快適に釣りが楽しめます。

ただし、前部デッキの電動ウィンドラスは「塩害」で不調のため手動での操作となります。

また、操船席には船の傾きを自動で安定させるオートフラップ（ボルボペンタ製）や、軽い力でスムーズに操作できる電子リモコンが備わっています。

長距離の移動でも操船者の負担を減らし、より快適なクルージングをサポートしてくれる嬉しい装備です。

そして本艇の最大の魅力は、【専用船台付き】での出品であり、現在保管しているマリーナ（神奈川県逗子市）の保管枠をそのまま引き継いで利用できる点です。

新たにボートを購入される際の一番のネックとなる「保管場所の確保」がすでにクリアされているため、納艇後すぐに安心のマリンライフをスタートできる大変魅力的な条件が揃っています。

【オーナー様からのメッセージ】

「新艇に買い替えにつき売却。転売や業者向ではなく、新しいオーナーさんに楽しく乗って欲しい」

とのことで、オーナー様の船に対する愛情が感じられました。

この艇は、神奈川県逗子市のマリーナに陸上保管しております。

ご見学の際は、必ずオーナーさん立会いが必要となりますので、事前に必ずお申し出をお願いします。

なお、天候及び海上の状況により試乗出来ない場合もありますので、ご了承下さい。

ハル周り

本艇は普段、マリーナにて陸上保管されており、海上係留艇に比べてダメージが少なく、そのうえ数年に1度ポリッシング（磨き）などもマリーナに依頼しているようでFRPの光沢もある程度保たれています。

2010年（平成22年）進水ですが、年式の割には良好なコンディションを維持している印象を受けます。

左舷側の船尾（トランサム）には、海へのエントリーに便利なFRP製ステップと、ステンレス製の折りたたみ式トランサムラダーが装備されています。

ガンネル周り

ガンネル周りは、大きく曲がったり外れたりしている箇所や、千切れなどの深刻なダメージは見受けられません。

黒いゴム部分には、紫外線による経年相応の退色（白ボケ）や、フェンダーとの擦れ、離着岸時に付いたと思われる小キズが各所に散見されます。

ベースとなるアルミレール部分にも、通常使用に伴うくすみや細かな擦り傷がありますが、船体を保護する本来の機能に支障をきたすような変形はありません。

バウ（船首）の先端部分周辺も、目立つような大きな当て傷はなく、比較的きれいな状態を保っています。

デッキ周り

【バウデッキ】こだわりの安全装備とコンディション

バウ（船首）からアフト（船尾）へ続くデッキ面は、ノンスリップの凹凸がくっきりと残っており、良好な状態が保たれています。

さらに特筆すべきは、オーナー様が釣行やご家族でのクルージング時の安全面を最優先に考え、費用をかけてこだわってカスタムされたレール類です。バウレールは十分な高さ出しの増設が行われており、波のある日のバウデッキでのキャストや、お子様を乗せた際にも落水の不安を軽減する安心感があります。

（※バウにはアンカーとウィンドラスが装備されていますが、塩害で不調のため手動での操作になります。）

キャビン両舷のダークスモーク仕様のサイドウィンドウは、中古艇でよく見受けられる水垢や白濁といった経年劣化がほとんど見られません。

キャビン周りのFRPも良好なツヤを保っており、非常にスタイリッシュで引き締まった印象を与えます。「年式を感じさせない綺麗な船体を探している」という美観を重視される方にも、自信を持っておすすめできるコンディションです。

【アフトデッキ】オーナーこだわりのレール増設！本格釣行を支える実践的レイアウト

アフトデッキも、実用性と安全性を兼ね備えた実践的レイアウトに仕上がっています。

トランサム（船尾）のモーターウエル前方に増設された頑丈なステンレス製のハンドレールです。

オーナー様こだわりのこのレールは、釣行時に軽く腰を掛けたり体をしっかり預けたりするのに非常に便利で、船尾での釣りの疲労を軽減してくれます。

現在もこのレールを活かして複数のロッドホルダーが機能的にマウントされています。

もちろん両舷のガンネルにも埋め込み式ロッドホルダーがあり、SUPERラーク等の可動式ロッドキーパーやコマセバケツ用アタッチメントが複数備わっているため、納艇後すぐにでも多彩な釣りスタイルに対応可能です。

左舷側前方のハッチ内は、かさばるロープやシート類の保管庫として重宝します。

【電装系・ユーティリティ】安心のシステムと快適なマリーナステイ

トランサム（船尾）のハッチ内を開けると、バッテリー類（ACDelco・BOSCH等）をはじめ、BEP製サーキットブレー

カー、New-Era製サブバッテリーチャージャー（SBC-002A）、GUEST製オンボードチャージャーなどが非常に整然と集約されています。

各種バッテリースイッチ（エンジン用・船内用）も分かりやすく配置されており、長時間の釣行やアンカリング中の電力消費も安心です。

また、キャビン後方外壁の右舷側（セミフライブリッジへのステップ横）には清水シャワーの引き出し口と、その直下に陸電ポスト（30A 125V）が備わっています。

帰港後のタックルの潮抜きや手洗い、マリナーでのバッテリー充電など、ワンランク上の快適なマリライフを強力にサポートする装備です。

【セミフライブリッジ】ゲストと共に海風を楽しむ特等席

アフトデッキからステップを上った先には、開放感と視界の良さを誇るセミフライブリッジが広がります。

操船席とナビシート（計2脚）の上部は、黒色のソフトオーニング（折りたたみ展開式）と頑丈なステンレスフレームで覆われており、強い日差しを避けて快適なクルージングが可能です。

最大搭載人員「12名」というキャパシティを活かし、ご家族やご友人を招いての船上パーティーやクルージングなど、釣りだけでなく多様なマリレジャーを満喫したい方にぴったりの贅沢な空間となっています。

フライブリッジ

操船席およびナビシート（助手席）の上部には、日よけとなる黒いオーニングが展開されています。

メインパネルには、タコメーター（回転計）2基、燃料計、チルト計などの各種アナログメーターが配置されており、木目調パネルに目立つ割れ等は確認できません。

操船席の右前方には、オーナー様が釣りを極めるためにこだわって導入したHONDEX製の12.1型ハイグレードGPS魚探「HDX-12S」が専用ボックス内に鎮座しています。

一般的なエントリーモデル（7～9インチ液晶）とは一線を画す以下のような圧倒的な性能差があり、本格的なフィッシングにおいて絶大な威力を発揮します。

抜群の視認性：1000カンデラの高輝度&ボンディング液晶を採用しているため、フライブリッジ特有の直射日光下でも画面が白飛びせず、細かな魚影や海底地形をはっきりと確認できます。

デプスマッピング対応：船を走らせるだけで、標準の海図には載っていない海底の起伏や漁礁を「自分だけの等深線マップ（海底地形図）」として色分けして自動作成・記録できる強力な機能を備えています。

手元での快適操作：専用の有線リモコンがボックス側面にマウントされており、波のある状況下でも画面に手を伸ばすことなく、姿勢を崩さずに安全かつ素早い操作が可能です。

さらにボルボペンタ製オートフラップが装備されており航行中の風向きやゲストの移動による船体の傾きを補正し、常に最適な姿勢を保ってくれるため、操船の疲労を大幅に軽減し、同乗者にもワンランク上の快適な乗り心地を提供できる優秀な装備です。

ウィンドシールド（風防アクリル板）にはヒビ割れや白濁は見られませんが、通常使用に伴う細かな擦り傷（洗車傷のようなもの）が全体的に散見されます。

操船席周り

【ロアーステーション】直感的な操作と快適性を追求したコックピット

右舷前方に配置されたロアーステーション（メイン操船席）は、フロントウィンドウからの視界が広く確保されており、ウッド調の計器パネルとウッドステアリングが上質なクルーザーの雰囲気演出しています。

■視認性の高い計器類とスムーズな操作系

パネル正面には、ホンダ製のタコメーター（回転計）を中心に、トリムメーター、燃料計が視認性良くスッキリと配置されています。

スロットルにはMORSE製の電子リモコン（KE-4）を採用、ワイヤー式特有の重さがなく、軽いタッチでツインエンジンの細かなシフト・スロットル操作が行えるため、離着岸時などの繊細なコントロールも安心です。

■機能的に集約されたスイッチパネル

ステアリングの右側には操作系が機能的にまとめられています。

オートフラップ（ボルボペンタ製）：航行中の風向きや乗員の移動による船体の傾きを自動・手動で補正し、常に最適な姿勢を保つことで快適な乗り心地をサポートします。

エンジンスイッチ&チルト：2基のエンジンそれぞれのチルトスイッチ（上下）や、ホンダ純正のキースイッチパネル（警告灯・各種アラーム付き）が並んでおり、機関の状態を一目で把握できます。

（※ウィンドラスの操作スイッチも備わっていますが、現在は手動でのアンカリングとなります。）

■拡張性の高いダッシュボード

ダッシュボード上にはモニター（WORLD製）が設置されており、航海計器の確認やエンターテインメント用として活用できる余裕のあるスペースが確保されています。

また、操船席の足元（左下）にはBLUE SEA SYSTEMS製のAC分電盤（120V電圧計・各ブレーカースイッチ）が美しくビルトインされており、キャビン内の本格的な電装システムを安全に一括管理できるようになっています。

室内（全体）

【メインキャビン（室内）】両舷スライドドア仕様でアクセス抜群。明るく快適な居住空間
キャビン内へは、右舷・左舷の両サイドデッキに設けられたスライドドアからスムーズに入出入りすることができます。
着岸時やデッキでの作業時など、どちらの舷からもダイレクトに室内にアクセスできる非常に利便性の高い動線設計です。
両扉を開け放せば風通しも良く、快適に過ごせます。
室内は大きなウィンドウに囲まれており、床面には落ち着いた青地にドット柄のカーペットが敷かれた明るく開放的な空間となっています。

■ ゲストスペース（船尾側）と床下収納

キャビン内の船尾側（後方壁面）には、ゆったりと腰掛けられる黒いソファが配置されています。
中央にはテーブルと対面で座れる独立タイプのゲストシート（青と白のツートンカラー）が備わっており、ゲストと向き合って食事や歓談を楽しめるレイアウトです。
テーブル下のフロアにはアクセスハッチがあり、ちょっとした小物や清掃用のポリ袋などを入れておくのに便利な床下収納スペースとなっています。
キャビン内の整理整頓に役立つ実用的な造りです。

■ 操船席（ヘルムステーション）周り

右舷側前方の操船席には、高級感のあるウッドステアリングが備わっています。
計器類は見やすく配置されており、スロットルにはMORSE製の電子リモコン（KE-4）が採用されているため、ワイヤー式にはないスムーズでストレスのない操船が可能です。ダッシュボード上にはモニター類を設置する十分なスペースも確保されています。
また、操船席右下の壁面にはBLUE SEA SYSTEMS製のAC分電盤（120V電圧計・各ブレーカースイッチ）が組み込まれております。
（※黒のキャプテンシートは、経年によるスレや退色が見受けられますが、使用自体に問題はありません。）

■ 快適装備・ユーティリティ

天井にはカバー付きのメイン室内灯と、換気や採光に便利なスカイライトハッチが設置されています。
carrozzeria製のオーディオデッキが備わっており、好みの音楽を流しながらのクルージングが可能です。
ソファの後方（アフトデッキ側）の窓はスライド開閉式になっており、走行中や停泊時にも心地よい海風を取り込むことができます。
各窓にはグレーのカーテンも完備されているため、日差し避けやプライバシーの保護も万全です。

■ 下段フロア（パウバース）へのアプローチ

操船席の左側（左舷側前方）からは、一段下がってパウバース（船首側のベッドスペース）や個室トイレへと続くアプローチが設けられており、船内移動の動線もスムーズです。

室内（前方室・オーナーズルーム等）

室内操船席の左側にある通路から、そのままアクセス可能な前方室（パウバース）です。通路の右側には、独立した個室トイレが備わっています。
前方には、V字型のベッドスペース（Vバース）が設けられています。
天井のスカイハッチ（換気窓）、および左右壁面の小窓（舷窓）から採光が可能です。
壁面・天井の内装生地には経年のシミ汚れ、変色が見受けられます。
天井部には、釣竿を収納できるロッドホルダーが設置されています。

トイレ・シャワー周り

操船コンソール左舷側の茶色の扉からアクセスできる、独立した個室トイレスペースです。
天井高はそれほどありませんが、着座時にも圧迫感を感じない程度の広さが確保されています。
室内は床面から壁面にかけて、ベージュ系のFRP素材で構成されています。

TMC製の電動マリントイレが設置されており、給排水は問題なく作動する状態です（実際の動作状況につきましては、ホームページに掲載される確認動画にてご覧いただけます）。
また、壁面上部には室内灯が備わっており、正常な点灯を確認しております。

エンジン周り

エンジンは、本田技研工業製（日産OEM）115馬力（84.6kW）4ストローク船外機を2基搭載しています。
型式は「BZBD」で、船外機に取り付けられた銘板（プレート）より平成20年（2008年）10月製造であることが確認できます。
アワーメーターは船体に設置されていないため、現在の正確な稼働時間は不明です。
※オーナー様へのヒアリングによりますと、約10年前のご購入時、当時の売主様から「使用時間は190時間程度である」と聞いて購入されたとのことでした。

カウル内部のエンジン本体やパワートリム&チルト周りに深刻なオイル漏れは見受けられません。（内部のボルト類や配線周りには経年相応のサビや汚れが確認できます）。

ローケースやプロペラ周辺につきましても、スケグの削れや外装の小傷・白ボケはあるものの、極端な腐食や異常は見受けられません。

取材時にはエンジンの始動確認および試運転として付近を数分間走行いたしました。始動性も良く、加速も問題ありませんでした。

また、走行時の異音や異常な排気煙も確認できませんでした。

※エンジン始動・走行動画をご確認下さい。

オーナーさまご提供写真

普段のマリーナ保管時は常にエンジンフード（カバー）を被せているため、強い紫外線によるカウルの色褪せや、潮風による外装のダメージがしっかりと防がれています。

待機中のカウル内部への塩分の侵入も抑えられます。

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！

[神奈川エリア] 伊佐(いさ)



ご覧いただく皆さまに、安心してお取引いただけるよう丁寧な対応を心がけています。船の状態や特徴など、気になることがあればいつでもご相談ください。売却・購入をお考えのオーナーさまからのご連絡、心よりお待ちしております。

070-6916-0741

s-isa@e-fran.jp